

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	001	健康づくりの支援				
総合計画	基本目標	人と人が支え合い幸せを感じるまち（健康・福祉）			主担当部課名	福祉保健部 健康推進課
	基本施策	01	健康づくりの推進			
めざす姿	生活習慣病の予防、歯と口の健康づくりなど健康に関する正しい知識の普及が図られ、ライフステージに沿った適切な教育や支援を行うことにより、「自らの健康は自らがつくり守る」という認識が高まっています。また、心身に障害や健康上の課題を抱えていても生活の質が高く、いきいきと暮らしています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	89,299,000	63,062,000	118,745,000	165,983,000	70,980,000	172,247,000
国庫支出金	0	110,000	0	0	0	0
都支出金	2,974,000	3,066,000	4,006,000	3,931,000	3,688,000	4,418,000
市債	0	0	0	0	0	0
その他	5,345,000	7,238,000	59,157,000	107,119,000	17,793,000	89,627,000
一般財源	80,980,000	52,648,000	55,582,000	54,933,000	49,499,000	78,202,000
予算現額	89,299,000	63,535,000	101,635,000	175,718,000	70,980,000	0
決算額	82,465,802	61,219,675	97,861,487	166,112,728	59,635,885	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	1,413,000	2,410,000	3,533,000	4,485,000	1,638,000	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	5,147,027	13,380,783	12,529,576	99,458,443	7,787,632	0
一般財源	75,905,775	45,428,892	81,798,911	62,169,285	50,210,253	0
執行率	92.3	96.4	96.3	94.5	84.0	0.0
(人件費)						
職員数	11.46	11.90	11.60	10.30	8.50	0.00
職員人件費	88,033,850	93,440,823	93,170,678	79,706,921	65,936,999	0
月額制会計年度任用職員数	0.50	0.50	0.30	0.00	1.50	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	1,560,200	1,557,401	927,277	0	4,843,080	0
(間接経費)						
間接経費	1,386,732	1,205,030	2,066,830	1,638,814	1,288,560	0
総コスト	173,446,584	157,422,929	194,026,272	247,458,463	131,704,524	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
健診受診後の保健指導の応募率	21	実績	11	12.2	11	9.8	38
	%	達成率	28.9	32.1	28.9	25.8	
総合計画に関する市民意識調査における「健康づくりの推進」項目の満足度	51.4	実績	52.5	49.7	48	47.5	55
	%	達成率	95.5	90.4	87.3	86.4	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

令和2年度から令和3年度にかけての実績は低下している。低下の要因としては、新型コロナウイルス感染症に伴う外出の自粛や感染リスクの回避もあると考えられるが、保健指導については、事業の効果や役割について周知が十分でない点もあると考える。

4 施策の進ちよく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちよく状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調
達成できている点	健康管理事業は取組の工夫により、健康相談室の相談実績の増加、健康応援事業における元気いっぱいサポーターの活動拡充などにつながっている。	健康管理事業は取組の工夫により、健康相談室の相談実績の増加、健康応援事業における元気いっぱいサポーターの活動拡充などにつながっている。	健康管理事業は、取組の工夫により、健康相談室の相談実績の増加、健康応援事業における元気いっぱいサポーターの活動拡充などにつながっている。	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、市民における健康への関心が高まっており、関係機関との連携を強化し対応している。
達成できていない点	健診受診後の保健指導は同じ対象者が毎年度該当する場合があります、受診率向上のためには継続して取り組む環境整備が求められている。	健診受診後の保健指導は同じ対象者が毎年度該当する場合があります、受診率向上のためには継続して取り組む環境整備が求められている。	健診受診後の保健指導は、同じ対象者が毎年度該当する場合があります、受診率向上のためには継続して取り組む環境整備が求められている。	健診受診後の保健指導は、同じ対象者が毎年度該当する場合があります、受診率向上のためには、未受診者への参加に向けた働きかけが求められている。

5 施策の評価

<p>これまでの主な取組と成果</p> <p>保健センターは、市民の健康の保持及び増進を図ることを目的に昭和52年に開設された。以来、健康づくり、健康診査、相談・指導業務等を実施し、市民の健康の保持及び増進に寄与してきた。</p> <p>健康寿命の延伸に向けた取組として、大きく健康づくり及び食育という観点から、各種事業を実施してきた。具体的には、健康手帳を検診受診時などの機会を捉えて市民に配布し、市民の検診受診習慣を進めたほか、健康教育事業として一般健康講座などを実施するとともに、健康相談事業として保健師等が相談を受ける保健相談室を実施した。また、食育推進事業として、食に関する正しい知識の普及啓発などの取組を実施するとともに、元気いっぱいサポーターの活動を活性化させるために、養成講座の参加者が自主的に健康づくりに取り組めるような働きかけを行った。健康増進事業としては、健康増進室を開設し、市民が生活習慣病を予防するための一助としての機会を提供してきた。</p> <p>自殺対策事業として、ゲートキーパー研修や教育委員会との共催研修会を実施してきたが、その成果として庁内の連携体制が整ってきている。また、令和元年5月には、国の取組を踏まえた「府中市自殺総合対策計画」を策定し、体系的な施策の推進に努めている。</p> <p>なお、令和3年度を計画期間初年度とする「第3次府中市保健計画」及び「第3次府中市食育推進計画」については、両分野の関連性に鑑み、同計画期間分から一体的に策定の上で効果的な連携を図りつつ、コロナ禍における各事業の在り方を検討しながら、協議会の開催、元気いっぱいサポーター事業の実施等に努めている。</p>
<p>今後の課題、状況や市民ニーズの変化</p> <p>ポストコロナ・ウィズコロナを見据えて、各事業の在り方について精査をしていく必要があるが、引き続き、令和3年度を計画期間初年度とする「第3次府中市保健計画」及び「第3次府中市食育推進計画」に基づき、ライフステージに応じた市民の健康づくり・食育を推進し、その取組が市民に広く浸透するよう努めていく必要がある。また、自殺対策についても、令和元年度に策定した「府中市自殺総合対策計画」に基づき、こころの健康や自殺防止に関する、より個別的で多様な相談支援のニーズに応えていく必要がある。</p> <p>なお、保健センター管理運営は、施設の老朽化が見られるため、「第3次府中市公共施設マネジメント推進プラン」の方針等を踏まえつつ、今後も計画的な修繕・工事の実施が必要である。</p>
<p>今後の展開</p> <p>「第3次府中市保健計画」及び「第3次府中市食育推進計画」に基づく施策を着実に推進するとともに、協議会等の機会を捉え、的確な進捗の管理・施策の評価を実施していく。また、元気いっぱいサポート事業の実施により、地域ぐるみで健康づくりを進めていく施策を検討し、市民との協働により推進する。健康づくりに関する情報提供は、効率よく確実に提供できるような取組を工夫する。健康増進室は、運用見直し（運動機器の一部撤去）によって確保したスペースを有効活用して事業を実施しているところだが、保健センター施設全体の活用を検討していく過程の中で、同事業の在り方についても検討を進める必要がある。自殺対策は、令和元年度に策定した「府中市自殺総合対策計画」に基づき、関係機関と連携し、地域の実情にあった普及啓発と相談支援を行っていく。</p> <p>保健センター管理運営は、市民が安心して相談・健診等が受けられるよう、引き続き、適切な施設管理を行っていく。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
健康管理支援事業	健康教育事業、健康相談事業、保健相談室、歯と口の健康相談、栄養相談、肝炎相談、健康増進事業、栄養改善事業、健康応援事業、元氣いっぱいサポート事業	健康教育事業、健康相談事業、保健相談室、歯と口の健康相談、栄養相談、肝炎相談、健康増進事業、栄養改善事業、健康応援事業、元氣いっぱいサポート事業	健康教育事業、健康相談事業、保健相談室、歯と口の健康相談、栄養相談、肝炎相談、健康増進事業、栄養改善事業、健康応援事業、元氣いっぱいサポート事業	健康教育事業、健康相談事業、保健相談室、歯と口の健康相談、栄養相談、肝炎相談、健康増進事業、栄養改善事業、健康応援事業、元氣いっぱいサポート事業
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	福祉保健部 健康推進課			
事業種別	相談事業は相談件数の総数が増加し、窓口周知が進んだと評価できる。元氣いっぱいサポート事業は、サポーターリーダー研修会修了者による活動が開始され順調に進捗している。	相談事業は相談件数の総数が増加し、窓口周知が進んだと評価できる。元氣いっぱいサポート事業は、サポーターリーダー研修会修了者による活動が順調に進捗している。	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から、規模縮小・事業中止となったものも多いが、実施した事業については、一定の成果が得られている。	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から、規模縮小・事業中止となったものも多いが、実施した事業については、一定の成果が得られている。
4か年事業費計(単位:千円)	89,153			
自殺対策事業	こころの健康に関する講演会開催、相談一覧作成等による各種相談先の周知、自殺対策関係者連絡会やゲートキーパー研修等支援者の啓発、教育関係者対象研修会や小中学校での「SOSの出し方に関する教育」の教育部門・保健部門の連携等、遺族者支援団体との連携等	こころの健康に関する講演会開催、相談一覧作成等による各種相談先の周知、自殺対策関係者連絡会やゲートキーパー研修等支援者の啓発、教育関係者対象研修会や小中学校での「SOSの出し方に関する教育」の教育部門・保健部門の連携等、遺族者支援団体との連携等	こころの健康に関する講演会開催、相談一覧作成等による各種相談先の周知、自殺対策関係者連絡会やゲートキーパー研修等支援者の啓発、教育関係者対象研修会や小中学校での「SOSの出し方に関する教育」の教育部門・保健部門の連携等、遺族者支援団体との連携等	こころの健康に関する講演会開催、相談一覧作成等による各種相談先の周知、自殺対策関係者連絡会やゲートキーパー研修等支援者の啓発、教育関係者対象研修会や小中学校での「SOSの出し方に関する教育」の教育部門・保健部門の連携等、遺族者支援団体との連携等
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	福祉保健部 健康推進課			
事業種別	関係者連絡会やゲートキーパー研修などを通じて、地域の見守り体制が徐々に整いつつあると評価している。	関係者連絡会やゲートキーパー研修などを通じて、地域の見守り体制を構築しつつある。なお、自殺総合対策計画の策定が完了した。	関係者連絡会や教職員対象の研修会などを通じて、地域や教育現場と連携した見守り体制を構築しつつある。また、自殺総合対策計画の評価を実施した。	関係者連絡会や教職員対象の研修会などを通じて、地域や教育現場と連携した見守り体制の構築に向けて取り組んだ。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、マニュアルを作成するなど、自殺総合対策計画の一部取組の見直しを実施した。
4か年事業費計(単位:千円)	1,983			
【進捗状況】		【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署				
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 保健センター管理運営事業	30		47,954,000	45,452,149	149,389,000	府中市保健センターの管理・運営	B	1
2 健康管理支援事業	30		21,447,000	13,360,924	21,565,000	生涯にわたる心身の健康の維持・増進を図るため、健康づくりの意識を高めるための環境整備や啓発	B	1
3 自殺対策事業	30		801,000	622,072	615,000	自殺の実態把握、分析を行い、特性を踏まえた普及啓発や支援体制の整備などの自殺対策に取り組む	B	1
4 保健計画評価・推進事業	30		778,000	200,740	678,000	市民の生涯を通じた健康づくりを実現するために策定した保健計画を推進し、評価を行う。	B	1
5 食育推進計画評価・推進事業	30		0	0	0	市民が食に関する意識を高め、健全な生活を送ることを目標に食育推進計画を策定し評価・推進する	B	1
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			70,980,000	59,635,885	172,247,000			

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	002	母子保健の充実				
総合計画	基本目標	人と人が支え合い幸せを感じるまち（健康・福祉）			主担当部課名	子ども家庭部 子ども家庭支援課
	基本施策	01	健康づくりの推進			
めざす姿	妊娠期からの継続的な支援により、安心して出産・育児に臨むことができます。出産後は、母子の保健指導や健康診査を通じて、母子ともに健康が保持増進されるとともに、母親が育児にいきいきと取り組み、乳幼児が心身ともに健やかに育つことを支援します。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	1,018,123,000	1,016,600,000	1,003,789,000	1,081,745,000	1,143,218,000	1,245,238,000
国庫支出金	11,148,000	11,587,000	13,534,000	36,562,000	27,941,000	55,130,000
都支出金	41,140,000	41,852,000	43,119,000	41,794,000	95,584,000	103,364,000
市債	0	0	0	0	0	0
その他	3,514,000	4,313,000	3,484,000	2,314,000	2,468,000	38,849,000
一般財源	962,321,000	958,848,000	943,652,000	1,001,075,000	1,017,225,000	1,047,895,000
予算現額	1,008,923,000	998,134,000	1,009,394,000	1,259,996,000	1,092,565,000	0
決算額	956,648,789	933,098,408	944,357,528	1,169,104,818	1,005,568,695	0
国庫支出金	6,576,000	8,346,121	27,581,685	34,093,921	28,427,180	0
都支出金	39,063,500	39,710,060	41,126,342	186,966,343	92,022,950	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	3,226,442	2,080,738	2,494,065	2,108,579	3,262,153	0
一般財源	907,782,847	882,961,489	873,155,436	945,935,975	881,856,412	0
執行率	94.8	93.5	93.6	92.8	92.0	0.0
(人件費)						
職員数	15.88	16.80	19.33	20.31	21.33	0.00
職員人件費	122,011,827	131,916,456	155,284,463	157,172,335	165,488,939	0
月額制会計年度任用職員数	3.00	2.00	4.00	5.00	5.00	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	9,361,200	6,229,602	12,363,692	15,821,785	16,143,600	0
(間接経費)						
間接経費	2,189,458	1,826,989	695,061	968,055	1,564,644	0
総コスト	1,090,211,274	1,073,071,455	1,112,700,744	1,343,066,993	1,188,765,878	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移	実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
乳幼児健診の受診率	96.1	実績	97.9	95.3	98.9	99	100
	%	達成率	97.9	95.3	98.9	99.0	
定期予防接種の接種率	92.9	実績	96.5	93.5	97.1	88.5	98
	%	達成率	98.5	95.4	99.1	90.3	
新生児訪問の実施率	88.8	実績	82.3	88	89.1	88.7	95
	%	達成率	86.6	92.6	93.8	93.4	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

事業の周知は、対象者への個別通知のほか、広報やホームページへの掲載、予防接種モバイルサービス、乳幼児健診の際の事業案内など、幅広く実施している他、予防接種の通知時には予防接種の啓発冊子等も送付している。
乳幼児健康診査の受診率及び予防接種、新生児訪問の実施率は高水準で推移しているものと捉えている。

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている
達成できている点	各種健診、定期予防接種の平均接種率も高水準を維持。子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠届時に看護職が面接を実施することができた。発達健診には児童精神科医を配置し、発達支援の充実を図った。	各種健診、定期予防接種の平均接種率も高水準を維持。R1.10から産後ケア事業を開始した。利用後のアンケートで96%の方が満足・やや満足と回答。産後の母子の心身の安定を図るための新たなサービスになっている。	新型コロナウイルス感染症により集団乳幼児健診の医科部分を個別健診に変更し実施した。また、産後ケア集団型やロタウイルスワクチンを導入し、コロナ禍の母子健康を保つサービスを提供した。	新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、健診を集団に戻すことで、迅速に要支援家庭の把握や未受診者への対応を行うことができた。また、産後ケアを拡充するなど、母子保健事業の充実を図った。
達成できていない点	引続き予防接種の安全な管理に取り組む。特定妊婦の早期把握・支援に努め、新生児訪問の支援体制を充実させていくことが必要である。医療を含めた発達支援体制を地域に定着させていく必要がある。	健診事業については、新型コロナウイルス感染症により3月以降の健診が中止となったこともあり、前年度より受診率は下がった。	歯科健診は集団健診を実施したが、特に3歳児の受診率が伸びなかった。また、新型コロナウイルス感染症により講座の中止や規模を縮小し実施したため受講人数が大幅に減少した。	日本脳炎のワクチン供給不足のため、厚生労働省の依頼により通知を見合わせたため、接種率は下がった。

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>【令和3年度実績】○妊娠届出数1,653件○保育相談延べ9,743件○妊婦健康診査延べ23,090件○乳児健康診査1,728人(97.9%)○1歳6か月児健康診査1,796人(受診率98.4%)○3歳児健康診査1,968人(受診率100.8%)○親と子の歯みがき教室12回111人○幼児歯科健康診査96回2,178人○離乳食教室111回延べ657人○乳幼児定期予防接種：延べ接種者数48,201人(接種率88.5%)○養育医療59人</p> <p>母子保健法、予防接種法に基づき年間計画にそって実施。乳幼児健診、予防接種は対象者へ個別通知等により周知を図り、高水準の受診率、接種率を維持してきた。集団に戻した乳幼児健診、新生児訪問は例年通りの水準を維持できた。講座は、主に来所で実施したが、コロナ禍のため一部WEBと選択できる等工夫し、実施した。産後ケアを拡充したことや妊娠届より把握した特定妊婦及び要支援家庭について、子ども家庭支援センター等と連携した支援が例年通り実施できたことで、母子の健康管理及び安心して子育てができる環境の維持及び推進に寄与した。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>引続きフォローの必要な市民の把握や支援が漏れることのないよう子ども家庭支援センターや地域の関係機関と連携を取りながら、切れ目ない支援を充実させていくとともに、医療機関を含む地域の発達支援体制を検討していく。</p>
今後の展開
<p>各事業は新型コロナウイルス感染症対策を講じ、事業の評価を行いながら継続する。予防接種は引き続き安全な管理と接種漏れ防止に取り組んでいく。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響等で、増加する要支援妊婦や要支援家庭を効率的、効果的に支援するため、母子保健係と子ども家庭支援センター「たっち」と場所を統合し、子育て世代包括支援センター「みらい」として支援体制を充実させる。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
母子健康づくり支援事業	○保育相談○親と子の歯みがき教室○母子保健相談○母子栄養強化食品○1歳6か月児健診○妊婦健康診査○乳児・産婦健康診査○3歳児健康診査○妊産婦・新生児訪問指導○補助金 里帰り等妊婦健康診査○予防歯科指導	○保育相談○親と子の歯みがき教室○母子保健相談○母子栄養強化食品○1歳6か月児健診○妊婦健康診査○乳児・産婦健康診査○3歳児健康診査○妊産婦・新生児訪問指導○補助金 里帰り等妊婦健康診査○予防歯科指導○新生児聴覚検査	○保育相談○親と子の歯みがき教室○母子保健相談○母子栄養強化食品○1歳6か月児健診○妊婦健康診査○乳児・産婦健康診査○3歳児健康診査○妊産婦・新生児訪問指導○補助金 里帰り等妊婦健康診査○予防歯科指導○新生児聴覚検査	○保育相談○親と子の歯みがき教室○母子保健相談○母子栄養強化食品○1歳6か月児健診○妊婦健康診査○乳児・産婦健康診査○3歳児健康診査○妊産婦・新生児訪問指導○補助金 里帰り等妊婦健康診査○予防歯科指導○新生児聴覚検査
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
	子ども家庭部 子ども家庭支援課	子ども家庭部 子ども家庭支援課	子ども家庭部 子ども家庭支援課	子ども家庭部 子ども家庭支援課
	事業種別	事業種別	事業種別	事業種別
	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)
	1,221,869			
乳幼児予防接種事業	予防接種法に基づき実施する ○定期予防接種 ヒブ、小児用肺炎球菌、BCG、三種混合、四種混合、二種混合、麻しん風しん、日本脳炎、ポリオ、水痘、子宮頸がん、B型肝炎○予防接種事故調査会(必要時開催)○里帰り 定期予防接種補助金	予防接種法に基づき実施する ○定期予防接種 ヒブ、小児用肺炎球菌、BCG、三種混合、四種混合、二種混合、麻しん風しん、日本脳炎、ポリオ、水痘、子宮頸がん、B型肝炎○予防接種事故調査会(必要時開催)○里帰り 定期予防接種補助金	予防接種法に基づき実施する ○定期予防接種 ヒブ、小児用肺炎球菌、BCG、三種混合、四種混合、二種混合、麻しん風しん、日本脳炎、ポリオ、水痘、子宮頸がん、B型肝炎○予防接種事故調査会(必要時開催)○里帰り 定期予防接種補助金	予防接種法に基づき実施する ○定期予防接種 ヒブ、小児用肺炎球菌、BCG、三種混合、四種混合、二種混合、麻しん風しん、日本脳炎、ポリオ、水痘、子宮頸がん、B型肝炎○予防接種事故調査会(必要時開催)○里帰り 定期予防接種補助金
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
	子ども家庭部 子ども家庭支援課	子ども家庭部 子ども家庭支援課	子ども家庭部 子ども家庭支援課	子ども家庭部 子ども家庭支援課
	事業種別	事業種別	事業種別	事業種別
	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)
	2,507,102			
利用者支援事業	○妊娠の届出時に看護職等が面接を行い、子育て家庭の個別ニーズを把握し情報提供及び相談支援を行う。 ○継続支援が必要な妊婦には支援プランを作成し、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施する。	○妊娠の届出時に看護職等が面接を行い、子育て家庭の個別ニーズを把握し情報提供及び相談支援を行う。 ○継続支援が必要な妊婦には支援プランを作成し、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施する。	○妊娠の届出時に看護職等が面接を行い、子育て家庭の個別ニーズを把握し情報提供及び相談支援を行う。 ○継続支援が必要な妊婦には支援プランを作成し、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施する。	○妊娠の届出時に看護職等が面接を行い、子育て家庭の個別ニーズを把握し情報提供及び相談支援を行う。 ○継続支援が必要な妊婦には支援プランを作成し、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施する。
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
	子ども家庭部 子ども家庭支援課	子ども家庭部 子ども家庭支援課	子ども家庭部 子ども家庭支援課	子ども家庭部 子ども家庭支援課
	事業種別	事業種別	事業種別	事業種別
	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)	4か年事業費計(単位:千円)
	2,075			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 母子健康づくり支援事業	20		304,422,000	272,184,339	324,204,000	妊婦健康診査により妊娠期の健康管理を行い、乳幼児には適切な時期に健診を行い発育発達を支援す	B	1
2 妊産婦育児教室事業	30		3,133,000	2,798,339	3,118,000	妊婦等を対象にした母親学級、離乳食教室等の実施により妊娠出産育児、健全な乳幼児の発育を支援	B	1
3 養育医療給付事業	10		16,813,000	13,775,577	16,812,000	医師が入院の必要を認めた1歳未満の未熟児の医療費を世帯の所得に応じて助成する。	B	1
4 乳幼児予防接種事業	10		767,581,000	677,361,483	853,000,000	感染の恐れのある病気の発生及び、まん延を予防するため、各種予防接種を実施する	B	2
5 利用者支援事業	20		50,162,000	38,431,585	47,005,000	妊娠の届出をした妊婦に看護職等が面談を行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行	B	1
6 乳幼児発達支援事業	30		1,107,000	1,017,372	1,099,000	育児に不安を感じている保護者や発達面で支援が必要とされた親子へグループ活動等を行う	B	1
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			1,143,218,000	1,005,568,695	1,245,238,000			

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	003	疾病予防対策の充実				
総合計画	基本目標	人と人が支え合い幸せを感じるまち（健康・福祉）			主担当部課名	福祉保健部 健康推進課
	基本施策	01	健康づくりの推進			
めざす姿	各種健（検）診事業を通して、生活習慣病やがんをはじめとした疾患などの早期発見の機会が提供され、結果に応じて医療機関への受診をはじめとした必要な健康指導が行われています。 また、健康管理に関する正しい知識や、健康についての認識を自覚し、充実した生活を行っています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	696,948,000	661,122,000	641,825,000	631,433,000	1,528,466,000	1,793,382,000
国庫支出金	5,523,000	10,270,000	5,096,000	4,374,000	886,025,000	1,151,036,000
都支出金	73,922,000	61,432,000	77,093,000	65,393,000	66,280,000	77,480,000
市債	0	0	0	0	0	0
その他	2,839,000	13,085,000	17,734,000	19,341,000	32,918,000	29,066,000
一般財源	614,664,000	576,335,000	541,902,000	542,325,000	543,243,000	535,800,000
予算現額	665,048,000	625,088,000	636,300,000	433,482,000	3,270,324,000	0
決算額	639,958,643	605,229,349	606,110,152	340,096,674	2,965,842,850	0
国庫支出金	4,568,000	4,395,000	4,224,000	21,461,000	2,361,496,003	0
都支出金	60,903,199	68,192,927	64,698,195	69,829,026	76,011,709	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	2,700,800	19,392,823	19,544,262	12,670,566	18,221,240	0
一般財源	571,786,644	513,248,599	517,643,695	236,136,082	510,113,898	0
執行率	96.2	96.8	95.3	78.5	90.7	0.0
(人件費)						
職員数	9.05	9.00	7.20	8.40	10.30	0.00
職員人件費	69,500,408	70,669,530	57,830,076	65,003,702	79,900,128	0
月額制会計年度任用職員数	0.50	0.50	1.70	1.00	1.50	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	1,560,200	1,557,401	5,254,569	3,164,357	4,843,080	0
(間接経費)						
間接経費	1,106,992	923,209	1,545,768	1,495,609	1,520,517	0
総コスト	712,126,243	678,379,489	670,740,565	409,760,342	3,052,106,575	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
定期健診受診率	29.2	実績	29.2	29.4	24.5	27	30
	%	達成率	97.3	98.0	81.7	90.0	
がん検診受診率	13.2	実績	12.9	12.3	9.76	10.24	18.5
	%	達成率	69.7	66.5	52.8	55.4	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

定期健診受診率、また、がん検診受診率はがん種ごとに異なるが、ともに横ばいか微減で推移していたところ、令和2年度の新型コロナウイルス感染拡大による外出の自粛や感染リスクの回避により減少したが、令和3年度は、コロナ禍での日常生活を取り戻す状況が整ったことから増加傾向となった。引き続き、検診受診会場を増やすなど、受診環境の整備を進めることで受診率向上を図りたい。

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調
達成できている点	府中市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、新興感染症に対する備蓄品の補充を行った。	府中市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、新興感染症に対する備蓄品の補充を行った。 令和2年2月17日から新型コロナウイルス感染症対策本部会議を設置し、コロナ対策に取り組んだ。	府中市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、新興感染症に対する備蓄品の補充を行った。 前年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を設置・運営し、コロナ対策に取り組んだ。	成人健診で行う胸部X線のレントゲン写真について、肺がん検診との在り方を含め検討を行った。また、新型コロナウイルス感染症対策を図りつつ、各種検診事業を実施した。
達成できていない点	各種健（検）診受診率は横ばいで、特にかん検診は前年度実績から下がったことから、検診受診の必要性啓発と受診環境整備を推進する。	各種健（検）診受診率は横ばいで、特にかん検診は前年度実績から下がったことから、検診受診の必要性啓発と受診環境整備を推進する。	各種健（検）診受診率は、横ばいで、特にかん検診は前年度実績から下がったことから、検診受診の必要性啓発と受診環境整備を推進する。	定期健診受診率、また、がん検診受診率はがん種ごとに異なるが、ともに横ばいか微減で推移している。引き続き、検診受診の必要性啓発と受診環境整備を推進する。

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>健康増進法に基づく指針に従って実施するがん検診（胃がん・子宮頸がん・乳がん・大腸がん・肺がん）及び任意検診としての喉頭がん・前立腺がん検診を実施してきたが、平成28年度から検診費用の一部有料化を開始したほか、申込方法を改善し、複数がん検診の同日実施を開始した。また、平成30年度にがん検診検討会議を設置し、任意のがん検診の見直しを行ったほか、5つのがん検診（胃・子・乳・大・肺）の精度管理など検討を行った。健康診査事業は、成人健康診査、若年層健康診査等を実施。歯科健康診査事業は、成人歯科健診を実施。一般健診は、受診率が増加し、健康づくりの入口である、早期発見の重要性が市民に浸透してきていたが、令和2年度以降においては、コロナ禍を背景に受診率の低下が見られた。成人歯科健診は、結果の総合判定で健康と判定される数が増加しており、市民の口腔の健康が向上してきている。</p> <p>感染症予防事業については、感染症の発生・拡大に備えた「府中市新型インフルエンザ等対策行動計画」を平成26年度に策定の上、同計画に基づき取組を実施してきたところであったが、令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染症対策を、定期的に本部会議を開催しながら全庁的な取組として推進した。具体的には、各種相談対応のほか、府中市医師会との密な連携により、臨時接種としての新型コロナワクチン接種を実施した。</p> <p>狂犬病予防事業は、狂犬病予防法に基づき適切な飼い犬の登録等を実施するほか、狂犬病予防注射の実施に係る啓発を行った。なお、昭和52年に保健センターを開設して以来、狂犬病の発生件数は0件である。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>受診率向上のための受診勧奨としては、直接通知をすることが効果的であることから、特定の対象年齢の方に受診券を送付しているが、送付内容や委託医療機関などを検討し、コロナ禍における在り方の検討を進めつつ、引き続き、受診率向上のための策を図る必要がある。</p> <p>感染症予防事業では、当面、新型コロナウイルス感染症への各種対応を行うため、国や東京都の方針等を踏まえつつ、引き続き、効果的な施策を検討する必要がある。その過程において、「府中市新型インフルエンザ等対策行動計画」についても必要な見直しを検討するなど、適切な体制の整備に取り組む必要がある。</p> <p>狂犬病予防注射については、現在集合注射方式で実施しているが、利用者が年々減少しているため、集合注射方式の見直しを行う必要がある。</p>
今後の展開
<p>令和2年3月にとりまとめた「府中市がん検診検討会議報告書」記載の意見を参考にして、引き続き、各種検診事業の在り方の検討を進める。</p> <p>感染症予防では、当面、新型コロナウイルス感染症への各種対応を行うため、国や東京都の方針等を踏まえつつ、引き続き、効果的な施策の推進に努める。</p> <p>狂犬病予防注射については、国の制度改正等の動きを注視の上、引き続き、適切な体制の整備を進める。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
健康診査事業	1 成人健診、若年層健診は、基本健診及び医師の指示による詳細健診、追加健診を実施。特定健診、後期高齢者医療健診は、詳細健診の受診者以外に追加健診を実施。 2 各受診者の結果に応じて保健指導を実施。 3 人間ドック受診料助成	1 成人健診、若年層健診は、基本健診及び医師の指示による詳細健診、追加健診を実施。特定健診、後期高齢者医療健診は、詳細健診の受診者以外に追加健診を実施。 2 各受診者の結果に応じて保健指導を実施。 3 人間ドック受診料助成	1 成人健診、若年層健診は、基本健診及び医師の指示による詳細健診、追加健診を実施。特定健診、後期高齢者医療健診は、詳細健診の受診者以外に追加健診を実施。 2 各受診者の結果に応じて保健指導を実施。 3 人間ドック受診料助成	1 成人健診、若年層健診は、基本健診及び医師の指示による詳細健診、追加健診を実施。特定健診、後期高齢者医療健診は、詳細健診の受診者以外に追加健診を実施。 2 各受診者の結果に応じて保健指導を実施。 3 人間ドック受診料助成
所管部署	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調
福祉保健部 健康推進課	健診受診率は横ばいもしくは微増しており順調に進捗している。保健指導は申込率が伸び悩んでおり、対策が必要である。	健診受診率は横ばいもしくは微増しており順調に進捗している。保健指導は申込率が伸び悩んでおり、対策が必要である。	健診受診率は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から減少している。保健指導は申込率が伸び悩んでおり、対策が必要である。	健診受診率は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から減少している。保健指導は申込率が伸び悩んでおり、対策が必要である。
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)	1,625,028			
各種疾病検診事業	肝炎ウイルス検診、胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、喉頭がん検診、前立腺がん検診（子宮頸、乳、大腸がん検診は特定の年齢に受診勧奨実施）	肝炎ウイルス検診、胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、喉頭がん検診、前立腺がん検診（子宮頸、乳、大腸がん検診は特定の年齢に受診勧奨実施）	肝炎ウイルス検診、胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診、肺がん検診（子宮頸、乳、大腸がん検診は特定の年齢に受診勧奨実施）	肝炎ウイルス検診、胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診、肺がん検診（子宮頸、乳、大腸がん検診は特定の年齢に受診勧奨実施）
所管部署	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調
福祉保健部 健康推進課	受診率は前年度比横ばいではあるが、今後受診環境の整備を進めて受診率向上を目指す。	受診率は前年度比横ばいではあるが、今後受診環境の整備を進めて受診率向上を目指す。	受診率は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から減少している。引き続き、受診環境の整備を進めて受診率向上を目指す。	受診率は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から減少している。引き続き、受診環境の整備を進めて受診率向上を目指す。
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)	721,964			
歯科検診事業	歯科健診及び歯科医師等による歯科保健指導の実施、歯と口の健康週間普及啓発事業として歯と口の健康週間に合わせた実施（資料配布、相談受付等）	歯科健診及び歯科医師等による歯科保健指導の実施、歯と口の健康週間普及啓発事業として歯と口の健康週間に合わせた実施（資料配布、相談受付等）	歯科健診及び歯科医師等による歯科保健指導の実施、歯と口の健康週間普及啓発事業として歯と口の健康週間に合わせた実施（資料配布、相談受付等）	歯科健診及び歯科医師等による歯科保健指導の実施、歯と口の健康週間普及啓発事業として歯と口の健康週間に合わせた実施（資料配布、相談受付等）
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている
福祉保健部 健康推進課	歯科健診受診者数は徐々に減少しているが、受診者に占める総合判定「健康」の割合は増加しており（H28除く）市民の口腔の健康度は上昇していると判断できる。	歯科健診受診者数は微増であるが、受診者に占める総合判定「健康」の割合は増加しており（H28除く）市民の口腔の健康度は上昇していると判断できる。	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から、歯科健診受診者数は大幅に減少し、受診者に占める総合判定「健康」の割合も同様に減少した。引き続き、市民の口腔の健康度向上に努める。	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から前年度減少した歯科健診受診者数は増加したが、コロナ禍以前に比べると依然少ない状況である。引き続き、市民の口腔の健康度向上に努める。
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)	438,088			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 感染症予防事業	20		908,218,000	2,456,745,589	1,171,702,000	感染症発生時の患者宅等の消毒。 新型インフルエンザ等に係る対策 の実施。	A	
2 狂犬病予防事業	10		4,352,000	3,949,232	4,767,000	飼い犬の登録事務及び狂犬病予防 注射の実施	B	1
3 健康診査事業	20		345,298,000	294,819,091	351,355,000	生活習慣病予防などのため成人健 康診査、若年層健康診査、健診後 保健指導、人間ドック助成を実施	B	1
4 各種疾病検診事業	10		195,331,000	159,734,893	195,149,000	肝炎ウイルス検診、胃がん・子宮 頸がん・乳がん・大腸がん・肺が ん・前立腺がん・喉頭がん検診の	B	1
5 歯科健診事業	20		75,267,000	50,594,045	70,409,000	成人歯科健康診査を実施し、歯と 口腔の機能の保持に努め、歯の喪 失の防止を図る	B	1
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			1,528,466,000	2,965,842,850	1,793,382,000			

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	004	地域医療体制の整備				
総合計画	基本目標	人と人が支え合い幸せを感じるまち（健康・福祉）			主担当部課名	福祉保健部 健康推進課
	基本施策	01	健康づくりの推進			
めざす姿	市民は、「かかりつけ医」を持つとともに、休日・夜間や災害発生時などにおいても適切な医療サービスを受けることができる環境が整っています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
(事業費)						
当初予算額	84,963,000	86,316,000	88,926,000	87,320,000	86,565,000	86,433,000
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	11,520,000	11,625,000	11,467,000	11,555,000	11,555,000	11,555,000
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	73,443,000	74,691,000	77,459,000	75,765,000	75,010,000	74,878,000
予算現額	84,963,000	86,316,000	92,539,000	89,182,000	86,565,000	0
決算額	84,614,246	85,612,450	91,970,062	86,711,373	86,002,809	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	11,420,000	11,304,000	11,429,000	10,252,000	10,392,000	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	73,194,246	74,308,450	80,541,062	76,459,373	75,610,809	0
執行率	99.6	99.2	99.4	97.2	99.4	0.0
(人件費)						
職員数	1.61	2.30	2.20	2.30	2.20	0.00
職員人件費	12,355,628	18,059,991	17,670,301	17,798,633	17,066,047	0
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	0	0
(間接経費)						
間接経費	186,492	223,512	382,098	365,945	283,482	0
総コスト	97,156,366	103,895,953	110,022,461	104,875,951	103,352,338	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	
安心して医療を受けることができると感じている市民の割合	42.7	実績	77.6	76.9	76.9	75.4	85
	%	達成率	91.3	90.5	90.5	88.7	
保健センターでの休日・夜間診療の実施体制	100	実績	100	100	100	100	100
	%	達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

安心して医療を受けることができると感じている市民の割合について、目標値である85%に向けて、GW・年末年始等、医療機関が長期休業となる時期に、受診可能医療機関の情報を適宜提供することを継続する必要がある。休日・夜間診療の実施体制については、計画どおり実施できている。

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている
達成できている点	休日・夜間における、適切な医療サービスを提供する環境は整備されている。 三師会、医療機関と協議をし、緊急医療救護所開設運営マニュアルを作成した。	休日・夜間における、適切な医療サービスを提供する環境は整備されている。	休日・夜間における、適切な医療サービスを提供する環境は整備されている	休日・夜間における、適切な医療サービスを提供する環境は整備されている。 また、歯科医療連携事業におけるかかりつけ歯科医紹介事業は、コロナ禍の中ではあるが、前年度と比べ、紹介後の訪問歯科診療実績は微増している。
達成できていない点	歯科医療連携事業におけるかかりつけ歯科医紹介事業は、紹介後の訪問歯科診療実績は増加しているが、新規申込み件数は減少しているためさらに周知を進める。	歯科医療連携事業におけるかかりつけ歯科医紹介事業は、紹介後の訪問歯科診療実績は増加しているが、新規申込み件数は減少しているためさらに周知を進める。	歯科医療連携事業におけるかかりつけ歯科医紹介事業は、紹介後の訪問歯科診療実績は増加しているが、新規申込み件数は減少しているためさらに周知を進める。	歯科医療連携事業におけるかかりつけ歯科医紹介事業は、依然、コロナ禍以前の水準と比較すると低い状況であるため、引き続き、効果的な周知を進める。

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>休日・夜間時の応急医療機関として、府中市医師会・府中市歯科医師会に委託し、診療を実施している。令和3年度は、コロナ禍の影響と推察するが、令和2年度に引き続き例年と比較して利用者が少ない状況であり、夜間診療（医科）365日・802人、休日診療（医科）72日・1,233人、休日診療（歯科）72日・139人であった。</p> <p>また、災害時対策として、令和2年2月において、三師会、医療機関と協議をして作成した「緊急医療救護所開設運営マニュアル」を踏まえつつ、防災訓練等の機会を捉えた各関係機関との連携構築に努めた。</p> <p>歯科医療連携推進事業では、障害者・在宅要介護者等の方で、通院などで歯科治療を受けることが困難な方を対象に、「かかりつけ歯科医」を紹介する事業のほか、摂食・嚥下機能支援相談の受付や関係機関向け研修会を実施した。また、平成25年度から、摂食・嚥下機能支援相談の仕組み（府中市摂食・嚥下機能支援システム）を構築し、「府中ごっくんパス」という、歯科医療のみならず、医科、介護等の多様な主体が支援するツールの市民への浸透に努めている。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>休日・夜間の診療時間延長を望む声もあるが、医師の確保が課題となる。休日歯科診療等での医師等の配置数について検討を行う。</p>
今後の展開
<p>市民が安心して医療を受けられるよう、現行の事業を維持するとともに、安全・安心な医科・歯科医療の提供につなげる。 歯科医療連携推進事業として、引き続き、「府中ごっくんパス」の周知を進める。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
休日・夜間診療事業	初期救急医療提供体制を整備。 保健センターにおいて、夜間診療（医科）、休日診療（医科・歯科）を実施する。	初期救急医療提供体制を整備。 保健センターにおいて、夜間診療（医科）、休日診療（医科・歯科）を実施する。	初期救急医療提供体制を整備。 保健センターにおいて、夜間診療（医科）、休日診療（医科・歯科）を実施する。	初期救急医療提供体制を整備。 保健センターにおいて、夜間診療（医科）、休日診療（医科・歯科）を実施する。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	福祉保健部 健康推進課	福祉保健部 健康推進課	福祉保健部 健康推進課	福祉保健部 健康推進課
事業種別	保健センターにおいて、夜間診療（医科）、休日診療（医科・歯科）を実施する。	保健センターにおいて、夜間診療（医科）、休日診療（医科・歯科）を実施する。	保健センターにおいて、夜間診療（医科）、休日診療（医科・歯科）を実施する。	保健センターにおいて、夜間診療（医科）、休日診療（医科・歯科）を実施する。
4か年事業費計（単位：千円）	327,266			
災害時医療体制等整備事業	三師会、医療機関との協議 緊急医療救護所体制の整備 地区防災計画への反映	三師会、医療機関との協議 災害時医療体制を整備 地区防災計画への反映	三師会、医療機関との協議 災害時医療体制を整備	三師会、医療機関との協議 災害時医療体制を整備
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている
所管部署	福祉保健部 健康推進課	福祉保健部 健康推進課	福祉保健部 健康推進課	福祉保健部 健康推進課
事業種別	三師会、医療機関と協議をし、緊急医療救護所開設運営マニュアルを作成した。	三師会、医療機関と協議をし、緊急医療救護所開設運営マニュアルを作成した。	引き続き、三師会、医療機関と協議を行い、災害時医療体制の充実に努めた。	引き続き、三師会、医療機関との連携を図り、災害時医療体制の充実に努めた。
4か年事業費計（単位：千円）	0			
【進捗状況】				
所管部署				
事業種別				
4か年事業費計（単位：千円）				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 休日・夜間診療事業	30		81,298,000	81,228,500	81,164,000	休日・夜間など多くの医療機関が 休診となる時期に応急診療を行う	B	1
2 歯科医療連携推進事業	30		4,777,000	4,494,309	4,779,000	障害者、在宅要介護者等、自身で 歯科治療を受けることが困難な人 にかかりつけ歯科医を紹介する	B	1
3 骨髄移植ドナー支援事業	30		490,000	280,000	490,000	骨髄・末梢血幹細胞を提供した市民 と従事する事業所等に対する助成	B	3
4 災害時医療体制等整備事業	30		0	0	0	災害発生時に適切な医療サービスの 提供ができるよう体制を整備する	B	1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			86,565,000	86,002,809	86,433,000			

施策評価シート

記載年月	令和4年9月
対象年度	令和3年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	005	保養機会の提供				
総合計画	基本目標	人と人が支え合い幸せを感じるまち（健康・福祉）			主担当部課名	生活環境部 産業振興課
	基本施策	01	健康づくりの推進			
めざす姿	魅力ある市民保養所の運営に努め、市民に保養の場を提供することにより、心身のリフレッシュや健康増進が図られています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	60,205,000	58,991,000	57,143,000	59,819,000	57,605,000	76,136,000
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	200,000	0	0	0	17,000,000
一般財源	60,205,000	58,791,000	57,143,000	59,819,000	57,605,000	59,136,000
予算現額	60,205,000	58,991,000	57,603,000	61,610,000	57,605,000	0
決算額	58,913,575	57,950,575	57,601,655	60,876,468	56,604,575	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	200,000	486,000	0	0	0
一般財源	58,913,575	57,750,575	57,115,655	60,876,468	56,604,575	0
執行率	97.9	98.2	100.0	98.8	98.3	0.0
(人件費)						
職員数	0.40	0.40	0.40	0.31	0.30	0.00
職員人件費	3,072,650	3,140,868	3,212,782	2,398,946	2,327,188	0
月額制会計年度任用職員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月額制会計年度任用職員人件費	0	0	0	0	0	0
(間接経費)						
間接経費	68,016	113,327	90,048	107,794	63,895	0
総コスト	62,054,241	61,204,770	60,904,485	63,383,208	58,995,658	0

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
保養所の利用率	34.5	実績	32.2	31.7	21.5	23.2	43.8
	%	達成率	73.5	72.4	49.1	53.0	
保養所の稼働率	41.2	実績	41.2	40.9	28.9	31	46.5
	%	達成率	88.6	88.0	62.2	66.7	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛等の発令により休館があった他、開館後も利用人数の制限をしていたものの、令和2年度と比では利用率、稼働率ともに増加した。

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調
達成できている点	利用者の意見を取り入れるなど安定的で質の高いサービスを提供し、利用の拡大を図った。施設案内PR動画を作成し、周知を図った。効率的・効果的な施設管理を行った。	利用者の意見を取り入れるなど安定的で質の高いサービスを提供し、利用の拡大を図った。施設案内PR動画を作成し、周知を図った。効率的・効果的な施設管理を行った。	利用者の意見を取り入れるなど安定的で質の高いサービスの提供に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、安全に、安心して利用いただけるよう運営した。	利用者の意見を取り入れるなど安定的で質の高いサービスの提供に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、安全に、安心して利用いただけるよう運営した。
達成できていない点	より効果的なPRを工夫するとともに、利用者の心身のリフレッシュや健康増進を図るための事業を充実させる必要がある。	より効果的なPRを工夫するとともに、利用者の心身のリフレッシュや健康増進を図るための事業を充実させる必要がある。	施設の休館における、効率的・効果的な施設管理の手法を検討する必要がある。	施設の休館における、効率的・効果的な施設管理の手法を検討する必要がある

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<ul style="list-style-type: none"> ・市民保養所やちほへ平成20年4月から指定管理者制度を導入し、保養所に民間業者のノウハウを取り入れ魅力のある保養所の管理・運営を行った。(平成30年4月から3期目) ・指定管理者制度の導入により、経費の削減とサービスの向上に効果があった。 ・指定管理者制度の導入に伴って、市内在勤者及び市外の方の利用料金の引き下げを行った。 ・予約申込みの方法については、予約専用フリーダイヤルやインターネットにより、容易に予約ができるようになった。 ・姉妹都市・佐久穂町の魅力と保養施設の特長を広く分かりやすく情報発信するため、インターネットやスマートフォンなどで視聴できる施設案内PR動画を作成した。
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>利用者数が伸び悩んでいるため、地域の特性を活かした自主事業の実施や積極的なPR活動を展開することで利用者の拡大を図っていく必要がある。</p> <p>市民保養所開設後30年以上が経過しているため、平成26年度には大規模修繕を行ったものの、大規模な施設の改修や設備の交換が必要となっている。第2次府中市公共施設マネジメント推進プランのモデル事業「宿泊機能・サービスの今後の在り方」において、令和4年度を以て市として保有しないことを決定した。</p>
今後の展開
<p>市民の心身のリフレッシュや健康増進を図る魅力ある市民保養所として、安定的かつ質の高いサービスが提供されるよう指定管理者に対して指導していく。令和5年度以降の施設の在り方について、内部関係課や姉妹都市である佐久穂町との協議及びサウンディングを実施し、方向性を検討する。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
やちほ管理運営事業	○市民保養所を指定管理者により管理運営 ○施設運営のさらなる効率化を図り、利用者の増加に向けた取組を行う。 ○公共施設マネジメント推進プランモデル事業として、今後の宿泊機能・サービスの在り方を検討。	○市民保養所を指定管理者により管理運営 ○施設運営のさらなる効率化を図り、利用者の増加に向けた取組を行う。 ○今後の宿泊機能・サービスの在り方に関する方針の決定。	○市民保養所を指定管理者により管理運営 ○施設運営のさらなる効率化を図り、利用者の増加に向けた取組を行う。 ○方針に基づく取組の実施。	○市民保養所を指定管理者により管理運営 ○施設運営のさらなる効率化を図り、利用者の増加に向けた取組を行う。 ○方針に基づく取組の実施。
	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調
所管部署				
生活環境部 産業振興課				
事業種別				
主要な事務事業	市民の心身のリフレッシュや健康増進を図る市民保養所としての役割を果たすため、利用者の意見・要望を柔軟に取入れた。指定管理者制度により、多様化する利用者のニーズに、より効果的、効率的に対応した施設運営を行った。施設案内PR動画を作成し、新規利用者の増加に努めた。	市民の心身のリフレッシュや健康増進を図る市民保養所としての役割を果たすため、利用者の意見・要望を柔軟に取入れた。指定管理者制度により、多様化する利用者のニーズに、より効果的、効率的に対応した施設運営を行った。施設案内PR動画などにより、新規利用者の増加に努めた。	市民の心身のリフレッシュや健康増進を図る市民保養所としての役割を果たすため、指定管理者制度により、多様化する利用者のニーズに、より効果的、効率的に対応した施設運営を行った。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、安全に、安心して利用いただけるよう運営した。	市民の心身のリフレッシュや健康増進を図る市民保養所としての役割を果たすため、指定管理者制度により、多様化する利用者のニーズに、より効果的、効率的に対応した施設運営を行った。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、安全に、安心して利用いただけるよう運営した。
4か年事業費計(単位:千円)	222,928			
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署				
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署				
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 3年度		R 4年度	事務事業の概要	事務事業評価/総合評価	
			当初予算額	決算額	当初予算額			
1 やちほ管理運営事業	30		57,605,000	56,604,575	76,136,000	市民保養所の管理及び運営	D	1
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			57,605,000	56,604,575	76,136,000			